

●南海トラフ沿いの地震活動

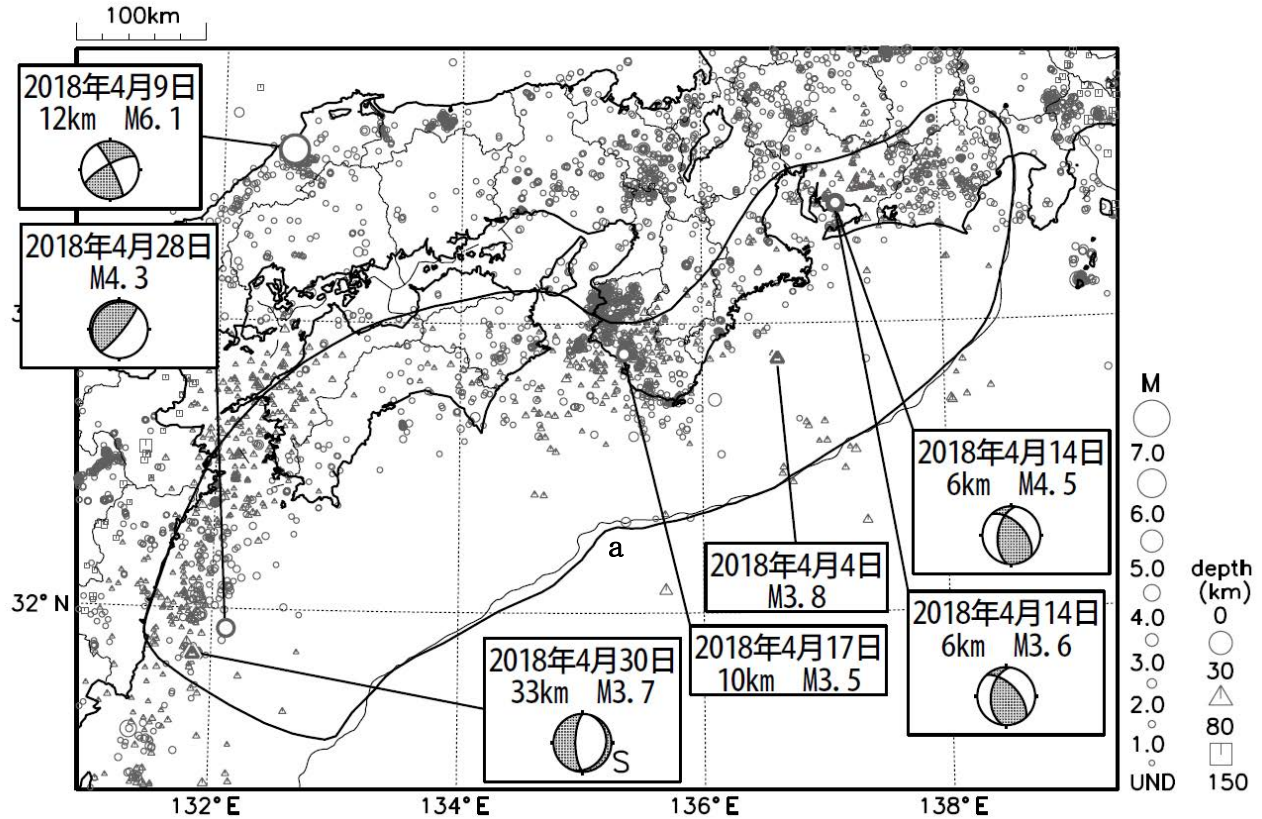


図1 震央分布図(2018年4月1日～4月30日、深さ0～150km、Mすべて、図中の領域aは、南海トラフ巨大地震の想定震源域)

- ・ 図中の吹き出しは、南海トラフ巨大地震の想定震源域(領域a内)で最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震、それ以外(領域a内以外)の陸域M5.0以上・海域M6.0以上とその他の主な地震。
- ・ 震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。
- ・ 発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

○南海トラフ巨大地震の想定震源域及びその周辺：M3.5以上の地震及びその他の主な地震

月/日	時:分	震央地名	深さ(km)	M	最大震度	発生場所
4/4	13:27	三重県南東沖		3.8	1	フィリピン海プレート内部
4/14	10:36	愛知県西部	6	3.6	3	地殻内
4/14	15:13	愛知県西部	6	4.5	4	地殻内
4/17	01:06	和歌山県北部	10	3.5	2	地殻内
4/28	13:27	日向灘		4.3	1	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生したと考えられる
4/30	02:13	日向灘	33	3.7	1	フィリピン海プレート内部

○深部低周波地震（微動）活動期間

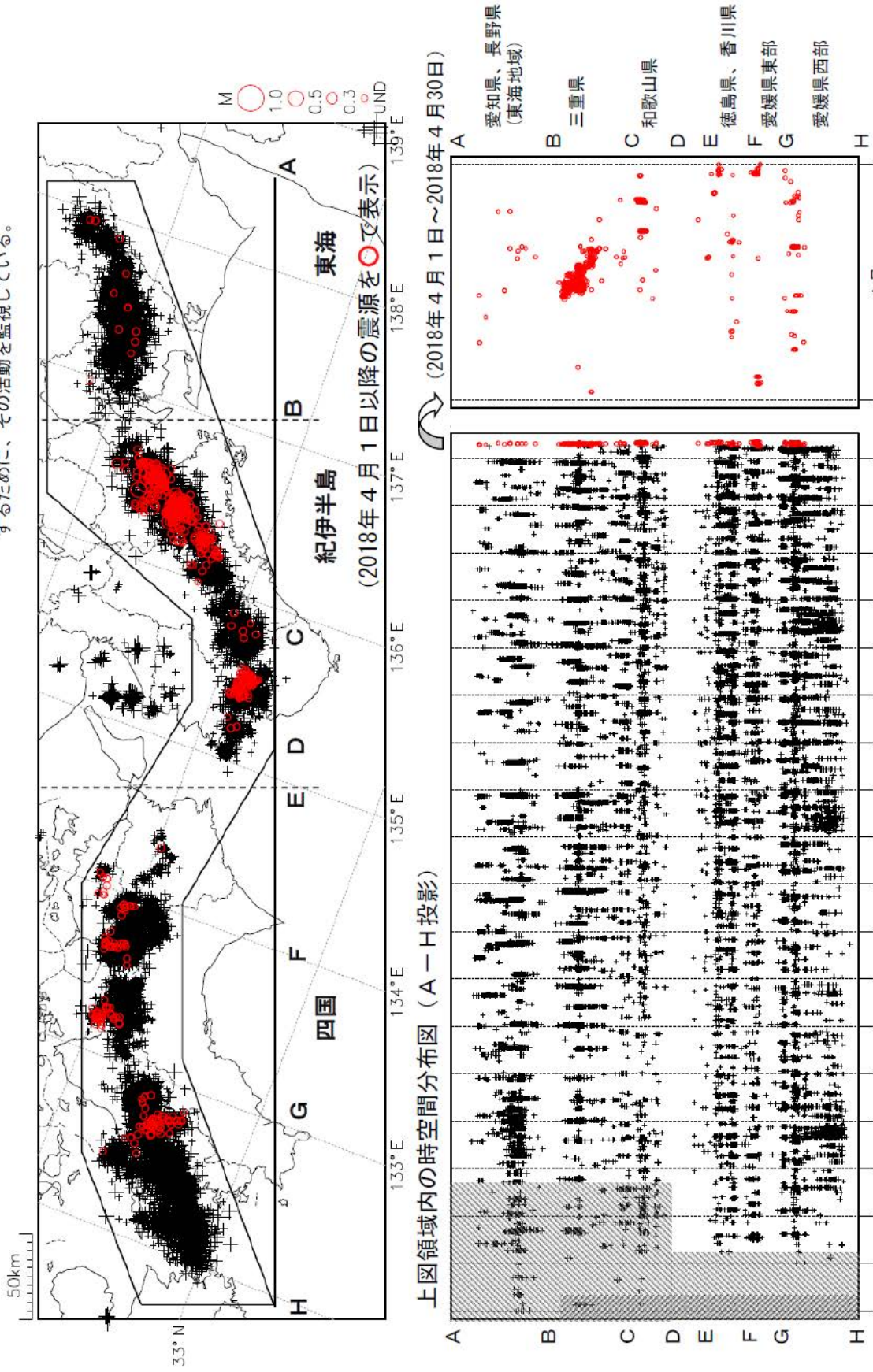
四国	紀伊半島	東海
(香川県東部・香川県西部) 4月19日、4月27日  (香川県西部・徳島県北部・愛媛県東予) 4月8日～10日 4月21日～22日 4月29日～5月1日  (愛媛県東予・瀬戸内海中部) 4月3日 4月29日～5月2日  (愛媛県南予・伊予灘) 4月7日～9日 4月12日～14日 4月19日～20日 4月23日～24日 4月26日～5月7日	(三重県・伊勢湾・奈良県) 4月1日～2日 <u>4月13日～21日</u>  (和歌山県・奈良県) 4月15日～16日 4月18日～19日 4月21日～22日 4月26日、4月29日	(愛知県) 4月18日～20日 4月25日

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※深部低周波地震（微動）活動の地域は、次頁の震央分布図に示している。

※深部低周波地震（微動）活動と同期してひずみ変化が観測された活動を 赤字 で示している。

深部低周波地震(微動)活動(2000年1月1日~2018年4月30日) 深部低周波地震(微動)は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。



※時空間分布図中、網掛けした期間は現在と比較して十分な検知能力がなかったことを示す。  
 ※2018年3月22日から、深部低周波地震(微動)の処理方法の変更(Matched Filter法の導入)により、それ以前と比較して検知能力が変わっている可能性がある。

気象庁作成

図2 深部低周波地震活動(2000年1月1日~2018年4月30日)